

貯法 室温保存、密閉容器

ペニシリン系抗生物質製剤

要指示医薬品 指定医薬品

アモキシリア錠 100

| | |
|---------|-----------|
| 承認指令書番号 | 24動薬第1677 |
| 販売開始 | 2011年9月 |

【本質の説明又は製造方法】

本剤は、ペニシリン系抗生物質アモキシシリン水和物を有効成分とする動物用医薬品です。アモキシシリンは、ブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属等のグラム陽性菌の他、大腸菌、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌等のグラム陰性菌に対し、抗菌活性を示します。

また、本剤は片面に1/2割線のある青色の円形錠剤で、嗜好性の高い素材を配合しており、犬及び猫に容易に投与することができます。

【成分及び分量】

本品1錠(180mg)中

| 有効成分 | 含量 |
|------------|------------|
| アモキシシリン水和物 | 100 mg(力価) |

その他、本剤は、魚由来ペプチド(タンパク加水分解物)及び酵母エキスを含む。

【効能又は効果】

有効菌種:ブドウ球菌

適応症:イヌ:細菌性皮膚感染症

ネコ:細菌性皮膚感染症

【用法及び用量】

体重1kg当たりアモキシシリンとして1回量10~20mg(力価)を1日2回5日間経口投与する。

【使用上の注意】

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であってもそれを反復する投与は避けること。
- 本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- 本剤の成分又はペニシリン系抗生物質に対し、過敏症の既往歴のある人は、分包・投薬作業には従事しないこと。

(犬及び猫に関する注意)

- 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(専門的事項)

① 対象動物の使用制限等

- 本剤の成分又はペニシリン系抗生物質に対し、過敏症の既往歴のあるイヌ、ネコには慎重に投与すること。

② 重要な基本的注意

- 本剤はペニシリン系産生菌には通常奏功しないので、この場合は他の薬剤を使用すること。
- 本剤の使用に当たっては、耐性菌の発現等を防ぐため、原則として感受性を確認し、適応症の治療上必要な最小限の投与に止めること。

③ 副作用

- アモキシシリン製剤の投与により、ときにASTの上昇がみられることがある。
- アモキシシリン製剤の投与により、ときに一過性の嘔吐、軟便、下痢又は食欲減退がみられることがある。

【薬理学的情報等】

(薬効薬理)

アモキシシリンは、細菌の細胞壁合成を阻害して殺菌作用を示し、多くのグラム陰性菌に対する抗菌スペクトルを有する。

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術
〒102-0073
東京都千代田区九段北一丁目11番5号
TEL: 03-3264-7556

【包装】

200錠(PTP包装 10錠×20シート)

販売元

 共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南1-6-5

製造販売業者

 リケンベッツファーマ株式会社
埼玉県入間郡越生町成瀬829-6

開発元

 Veterinarian Medical Development CO.,LTD
獣医医療開発株式会社

®登録商標

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所(<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。